

中小機構九州本部、九州経済産業局主催
ミートアップセミナー「地方創生×事業承継 Meetup」開催決定

中小機構（独立行政法人中小企業基盤整備機構）九州本部は、九州経済産業局等とともに、国の事業承継支援と地域振興・産業振興施策を引き合わせることを目的としたミートアップセミナー「地方創生×事業承継 Meetup～自治体関与型事業承継支援の必要性と可能性～」を 12 月 12 日（火曜）に開催します。

セミナーでは、「自治体による事業承継支援の必要性と可能性」をテーマに、地方創生の観点から見た事業承継の意義や課題等について基調講演や先進事例をご紹介します。自治体や支援機関同士の「ヨコの繋がり」を作る機会をご提供します。

「地方創生×事業承継 Meetup」詳細は、以下サイトをご覧ください。

<https://shoukei9.smrj.go.jp/meetup2023/>

【開催概要】

○開催日時：2023 年 12 月 12 日（火曜）13 時 00 分～17 時 00 分

○開催場所：くまもと森都心プラザホール（熊本市西区春日 1 丁目 14 番 1 号）

オンライン同時配信（Microsoft Teams）

※申込時に「会場受講」または「オンライン受講」を選択ください。

○主な対象者：「移住者を増やしたい」、「商店街を残したい」等の地域課題を抱える市町村の地域振興・産業振興担当者、地域おこし協力隊、県・商工会議所・商工会担当者（経営指導員等）の他、金融機関等支援担当者

○プログラム：13 時 00 分～13 時 05 分 開会挨拶

13 時 05 分～13 時 55 分 基調講演「地方創生としての事業承継支援」

13 時 55 分～14 時 05 分 休憩

14 時 05 分～16 時 05 分 先進事例紹介

【事例 1】宮崎県美郷町「みさとバトン」

【事例 2】新潟県「オープンネーム事業承継推進事業」

【事例 3】熊本県菊池市「事業承継連携支援」

16 時 05 分～16 時 25 分 事業承継・引継ぎ支援センター紹介

16 時 25 分 閉会挨拶

16 時 30 分～17 時 00 分 名刺交換・交流会（会場のみ）

- 主 催：経済産業省九州経済産業局
独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部
- 共 催：福岡県事業承継・引継ぎ支援センター
佐賀県事業承継・引継ぎ支援センター
長崎県事業承継・引継ぎ支援センター
熊本県事業承継・引継ぎ支援センター
大分県事業承継・引継ぎ支援センター
宮崎県事業承継・引継ぎ支援センター
鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センター

＜独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）＞

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

独立行政法人 中小企業基盤整備機構九州本部 地域・連携推進課
（担当者：高田・野木森・青木）
住所：福岡県福岡市博多区綱場町 2-1 博多 FD ビジネスセンター
電話：092-260-1355 （ダイヤルイン）

地方創生 × 事業承継 Meetup

～自治体関与型 事業承継支援の必要性と可能性～

2023年12月12日(火) 13:00～17:00 (開場12:30)

※終了後は名刺交換・交流会を実施(会場参加者のみ)

開催場所

くまもと森都心プラザホール (熊本市西区春日1丁目14番1号)

オンライン同時配信 (Microsoft Teams)

本ミートアップセミナーでは、「自治体による事業承継支援の必要性と可能性」をテーマに、地方創生の観点から見た事業承継の意義や課題等について、基調講演や先進事例の紹介を通じて共有を図るとともに、自治体同士・支援機関同士の「ヨコの繋がり」を作る機会を提供します。

参加費無料

事前申込、先着順

会場定員 100名程度 オンライン定員 200名程度

イベントのお申し込み・お問い合わせは
こちらから▶▶▶



会場アクセス



ご提供いただいた個人情報は、事務局(九州経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部、株式会社日経BP(本事業に係る委託事業者)、株式会社日経BP読者サービスセンター(本事業の再委託事業者)、エヌショーケース株式会社(本事業に係る再委託事業者))が、本事業(地方創生×事業承継Meetup)の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに事務局以外の第三者に開示、提供することはありません。

主催：経済産業省九州経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部

共催：福岡県事業承継・引継ぎ支援センター、佐賀県事業承継・引継ぎ支援センター、長崎県事業承継・引継ぎ支援センター、熊本県事業承継・引継ぎ支援センター、大分県事業承継・引継ぎ支援センター、宮崎県事業承継・引継ぎ支援センター、鹿児島県事業承継・引継ぎ支援センター

● 開会アナウンス・開会挨拶

● 基調講演

13:05～13:55



地方創生としての事業承継支援

地域の維持・活性化を目的とした小規模事業者の事業承継支援の必要性を、自身の経験を踏まえて様々なプレーヤー視点から眺めるとともに、第二創業や事業変革、移住や関係人口、副業人材の活用など、社会変化に合わせた複眼的なフレームワークで説明します。

合同会社イキナセカイ 代表
神戸大学 客員教授
安川 幸男氏

メディア業界を経て、NTTデータに入社。持株会社、ドコモなど、15年間 NTTグループで事業開発・戦略を担当。2016年、鳥取へ1人移住し、鳥取県庁へ入庁。起業家支援等を担当。その後鳥取銀行へ移り、若手後継者の育成等に携わる。2020年、＜産・官・学・金＞すべてを経験したことを活かし、事業プロデュースに特化した法人を設立。神戸大学客員教授就任。

● 先進事例紹介

14:05～16:05

自治体内・地域団体との連携や移住定住支援との連携を行なっている先進事例について、取組みを行なっている自治体職員及び関係機関から紹介します。

レビューワー

合同会社イキナセカイ 代表 / 神戸大学 客員教授 安川 幸男氏

事例1: 宮崎県美郷町「みさとバトン」

宮崎県美郷町が美郷町商工会、宮崎県事業継承・引継ぎ支援センターと連携して、町内外に向けた情報発信・後継者探索のための事業承継バンクを開設。



美郷町役場
企画情報課 主幹
川西 ゆきみ氏



美郷町地域おこし協力隊
美郷ベンチャー企業支援隊
高城 陽子氏

事例2: 新潟県「オープンネーム事業承継推進事業」

「relay」を運営する株式会社ライトライトが新潟県と連携し、県内の市町村における後継者不在の課題に向けた解消と、移住起業の促進に取り組むオープンネーム事業承継推進事業を始動。



新潟県
産業労働部 地域産業振興課 主任
志田 恭子氏



株式会社ライトライト
代表取締役
齋藤 隆太氏

事例3: 熊本県菊池市「事業承継連携支援」

「菊池市、菊池市商工会、株式会社肥後銀行菊池支店、株式会社熊本銀行菊池支店、熊本第一信用金庫菊池支店、株式会社日本政策金融公庫熊本支店、熊本県商工会連合会の7者による中小・小規模事業者に向けた事業承継連携支援に関する協定を締結。



菊池市役所
商工振興課 係長
磯田 貴博氏



菊池市役所
商工振興課 主事
西川 希美氏



菊池市商工会
経営指導員
鶴田 誠一氏

● 事業承継・引継ぎ支援センター紹介

16:05～16:25

公的支援機関として全国に設置されている事業承継・引継ぎ支援センターの事業内容や自治体との連携内容について紹介します。



長崎県事業承継・引継ぎ支援センター
統括責任者
永野 厚氏

● 閉会挨拶

● 名刺交換・交流会

16:30～17:00

ご来場者同士、また、ご来場者と登壇者・主催者等とお名刺交換、交流の場(入退出自由)を設けております。ぜひご参加ください。